

原料原産地名の表示方法

1. 原料原産地名を表示する欄

現行の表示方法である表示例1, 2のほか、表示例3, 4による表示方法も認めてはどうか。

名 称
原材料名 ○○(A国)、.....
内 容 量
賞味期限
保存方法
製 造 者

表示例1: 原材料名欄に括弧書きで表記

名 称
原材料名 ○○、××、...
原料原産地名 A国
内 容 量
賞味期限
保存方法
製 造 者

表示例2: 原料原産地名欄による表記

名 称
原材料名 ○○、××、.....
原料原産地名 商品名下部に近接して記載
内 容 量
賞味期限
保存方法
製 造 者

商品名
原料原産地名 A国

表示例3: 記載箇所を明示した上で枠外に記載

名 称
原材料名 ○○、××、...
○○の原産国名 A国
内 容 量
賞味期限
保存方法
製 造 者

表示例4: わかりやすい事項名で記載

2. 複数の原産国の原料を混合して使用する場合への対応

表示例5を基本としつつ、表示例6、7についても認めることとしてはどうか。

名 称
原材料名	〇〇(A国、B国、C国、D国)、××、...
内 容 量
賞味期限
保存方法
製 造 者

表示例5: 使用割合の多い順にすべての原産国名を記載

名 称
原材料名	〇〇(A国、B国、その他)、 ××、...
内 容 量
賞味期限
保存方法
製 造 者

表示例6: 主として使用する2ヶ国のみを表示

名 称
原材料名	〇〇(原料原産地不分別)、 ××、...
内 容 量
賞味期限
保存方法
製 造 者

表示例7: 原産国を特定できない旨を記載

3. 使用する原料の原産国が変動する場合への対応

(1) 使用頻度の高い原産国を記載し、その他については変動する旨を記載

名 称 ……
 原材料名 〇〇(A国産:ただし、6月~9月はB国産を使用することもあります)、××、…
 内 容 量 ……
 賞味期限 ……
 保存方法 ……
 製造者 ……

表示例8

名 称 ……
 原材料名 〇〇、××、…
 原料原産地名 商品名下部に記載
 内 容 量 ……
 賞味期限 ……
 保存方法 ……
 製造者 ……

商品名
 原料〇〇はA国産を中心に、B国産、C国産のいずれかを使用します

表示例9

問題点

当該製品に使用していない原産国名も表示されることを認めてもよいか。

(2) 包装に事前に印刷するのではなく、打刻やシール添付による対応

名 称 ……
 原材料名 〇〇(A国、B国、C国)、××、…
 内 容 量 ……
 賞味期限 ……
 保存方法 ……
 製造者 ……

表示例10: 原産国名を列記し、当該製品の原産国名に○を付す

打刻
 または
 シール添付

名 称 ……
 原材料名 〇〇、××、…
 原料原産地名 商品名下部に記載
 内 容 量 ……
 賞味期限 ……
 保存方法 ……
 製造者 ……

表示例11: 原産国名を打刻

商品名
 原料原産地名 **A国**